



平敷屋っ子

平敷屋小ホーム
ページへアクセ
スできます



〒904-2314 うるま市勝連平敷屋3850 電話098(978)2223

発行者:平敷屋小学校 校長 兼島 栄

発行:令和4年6月3日(金)

自ら学ぶ子 思いやりのある子 強くたくましい子

日曜授業参観へのご参加!ありがとうございました

5月29日(日)は、お忙しい中、参観日にご参加していただき、本当にありがとうございました。

子ども達の真剣で嬉しそうな表情、保護者のみなさんのお子さんを見つめるまなざしなど、とてもいい雰囲気でした。

実際にどんな風に学校で頑張っているのか、見るのが一番です。子ども達にとっても、保護者のみなさんの参観は、励みになることと思います。子ども達は自分なりに一生懸命頑張っています。勉強が苦手な子もいれば、自分のペースでゆっくり頑張る子もいます。子ども達が持っているいい所を、たくさん伸ばしていこうと思います。

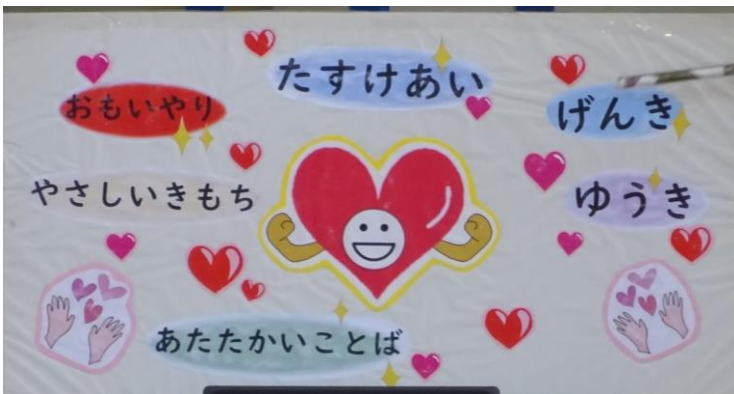
まだまだ梅雨は明けない6月です。引き続き安全への注意、健康へ配慮、そして子ども達が前向きになれる愛情たっぷり「勇気づけのボイスシャワー」のお声掛けなど、よろしく願い致します。

やなえもんさんの講演会

ペットの気持ちや飼うことへの責任、ハートを大きくする方法、みんなが幸せな気持ちになれること。そして便利な携帯電話等のSNSについて。

たくさんの力がもたらした講演会だったと思います。

ぜひ、ハートを何倍も大きくして、たくさんのハートでいっぱい平敷屋小学校にしてほしいと思いました。



子ども達の感想から

(Uさん)やなえもんさんの話はとてもいいことを話しました。

わたしが心にのこった話は、ハートが小さくなくても、少しでも朝に自分から「おはよう」といったり、けんかをしたときは、「ごめんね」とちゃんと言えば、ハートは、また大きくなって、みんなにハートがたくさんもらえるという話が、心にのこっています。これからも自分からあいつをやって、ハートを大きくしたいです。

(Tさん)やなえもんさんが、いのちの事や、ペットを飼う時のルールをおしえてくれました。ペットを飼う時は、さいごまでせきにんをもって飼う事というものもわかったし、ペットもまったく人間といっしょという事も分かりました。

いのちは、生まれたときからお兄ちゃん、お姉ちゃん、お母さん、お父さん、おじいおばあから、あいじょうをもらっています。けど、いじめとかで、あいじょうがどんどんなくなっていくことが、分かりました。

両面印刷

うるま市教育委員会 学校訪問

うるま市学校訪問

6月3日(金)に学校訪問が行われました。学校訪問の趣旨は、「学校訪問を通して、本校の特色ある教育活動や諸課題についての情報交換及び授業についての協議を行い、子ども達一人一人に「生きる力」を育む教育の推進に資する。」となっています。

学校への訪問された先生方は、子ども達が集中して頑張る姿や、授業の様子などを確認し、今後の本校の教育活動について助言されました。子ども達がとても頑張っていることや、先生方の子ども達への関わりのよさについてお伝えされました。

本校からは、めざす子ども像について、説明しました。

- ① 学ぶ習慣と基礎基本を身に付け、自ら考え、想像力・表現力に富んだ子
- ② 進んであいさつができ、自らを律し、集団の一員として他者と協調し合う子
- ③ 基本的な生活習慣を身に付け、心身ともに健康で、くじけず頑張る子

右の資料を使って説明しました。(日曜授業参観で配布したものです)

令和4年度 うるま市立平敷原小学校 学校経営グランドデザイン
児童が自ら学び、社会の変化に主体的に対応できる資質・能力・態度等を身に付け、創造性・国際性を育むことが、学校教育に求められています。この点を踏まえて、本校では、知・徳・体の調和のとれた人間性を育むことを目標として、学力保障、成長保障、児童理解と授業改善に努めて参ります。

学校教育目標
自ら学ぶ子 思いやりのある子 強くたくましい子

めざす子ども像
 学ぶ習慣と基礎基本を身に付け、自ら考え、想像力・表現力に富んだ子
 進んであいさつができ、自らを律し、集団の一員として他者と協調し合う子
 基本的な生活習慣を身に付け、心身ともに健康で、くじけず頑張る子

学校評価(児童・保護者、教職員、年2回) 学校運営協議会等 職員会議 校内研修(研究授業) 学校評価委員会(年3回) 各学校行事等の評価(対応策服務) 学校便り 学年便り HP等

調査(R) → 目標(P) → 実践(D) → 評価(C) → 改善(A)

<p>学力保障 授業改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎地域と共にある特色ある学校づくりの推進(学校と家庭・地域の連携協働) ◎GIGAスクール構想による新しい学びのスタイルの定着 ◎教職員が協働して学びの質を高める授業改善・学校改善 <p>具体的取組の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎小中連携教育の充実 ◎学びの個別最適化(基礎学力の定着 主体的・対話的な授業改善) ◎P・P・I 授業における基本事項、ユニバーサルデザイン(UD及びUdL)の視点を取り入れた授業改善 ◎校内研修、個人研究の取組の充実と取組のPDCA 	<p>児童理解 成長保障</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎児童理解に基づく学級経営の充実(道徳、特別活動、SEL-BS、アセスメントの充実) ◎アセスメント調査を実施し、児童の特性を理解し、個に応じた指導を行う。 ◎特別活動の充実(話し合い活動) <p>◎人を大切にする「きここと」・勇気づける「ボイスチャット」の推進</p> <p>◎各学年における学期ごとのPDCA現状と目指す姿、取組事項について、明確にすることによって、児童の成長につなげる。改善を図る。</p> <p>◎感染対策 安全指導の徹底</p>
--	---

学びに向かう力 知識・技能 思考力・判断力・表現力

学習を支える取組 ①学習用具の準備、片付け ②机やいすの整理整頓 ③時間を守る ④返事やあいさつ、返礼の徹底 ⑤人の話を立禮の姿勢で、最後まで聞く

授業スタンダード ①めあての提示 ②机間指導 ③学習のみどり ④価値づけ ⑤学習形態の工夫 ⑥形成評価の実施 ⑦まとめの提示 ⑧振り返りの実施

重点課題 信頼される学校づくり・地域とつながる学校づくりに向けて

- ◎基礎学力の定着(端末の活用 家庭学習の工夫)
- ◎人間関係作りを充実させ、全ての児童の居場所となる学級(学年)経営の充実(学年経営、学級経営、SEL-BS、GIGAスクールの取組の充実等を通して)
- ◎支持的風土づくり4つのポイント 生徒指導の4つのポイント 3つの視点
- ◎小中連携 与勝第二中学校との連携した取組

RPDCA

学力向上推進 校内研究

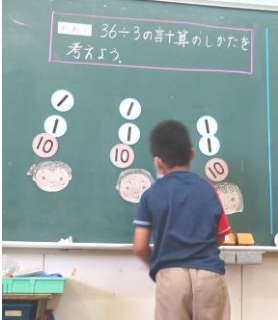
- ◎学校・家庭・地域の緊密な連携を通して、児童一人一人の「確かな学力」の向上に努め、知・徳・体のバランスの取れた「生きる力」を育む
- ◎主体的・対話的に深い学びに向かう児童の育成を目指した授業改善 ICTの効果的活用・発問

家庭・地域・行政との連携 協働体制(地盤)

- ◎家庭学習充実(家庭教育)へのしや・かなさども園・与勝第二中学校との連携○地域行事への児童参加の呼びかけOPTA、自治会、地域との連携強化(75周年記念事業)
- ◎教育相談の充実(SC・SSWの活用・連携)
- ◎交通安全指導の地域人材活動・地域協働学校(コーディネーター)の連携
- ◎教育委員会・関係機関との連携



6月 子ども達のがんばり



具体的に操作する事で、意味を捉えます



働き者の5年生です。校門周辺をきれいにしてくれました



とても上手にかけました◎



先生も子ども達も一緒に清掃 1年生



ダイナミック!!! おもいが伝わります



Februaryは何月? PCで回答



理科 配線の学習 うまく回るかな



ノートへのまとめも頑張ります。1年生



6年生 分数の難しい計算を、みんなの力で考え抜いています。



ベランダのあさがお 元気に咲きます